

# 地域新聞 みあき 第7号

地域新聞みあき製作委員会  
2018年9月1日 発行  
連絡先 info.miaki@gmail.com



本紙第6号にてお伝えしてまいりました「地域づくり協働体構築事前サロンの事業」が今年度より「集落活性化モデル構築事業」としてパワーアップし、県内から3地区が事業対象地区に選ばれ、その一つに我が三秋地区が選ばれました。昨年度は、地区の良いところや問題点等についてごくばらんに話し合うというところまででしたが、今年度から実施される「集落活性化モデル構築事業」は、そこから更に発展して、県・市・えひめ地域政策研究センター・住民の4者が一体となって、地域活動をより良く進める工夫やアイ



三秋集会所にてヒアリング

三秋、モデル地区に選ばれる！  
(文責) 原田 夏子



三秋大池を現地視察

7月3日、県・市・えひめ地域政策研究センターの各担当者と、持続可能な地域社会総合研究所所長の藤山先生が、三秋を訪れ、専門家の視点で現地調査を行いました。三秋地区からは、当新聞の編集委員が対応にあたり、藤山先生たちの質問に答えたり、三秋大池や水之大明神社等の三秋を代表する場所を案内したりと、三秋の現状について理解を深めて頂きました。



水之大明神社を現地視察



早朝の座禅体験

これからの現地調査を基に、第2弾として10月4日、19時より三秋集会所にて、現地報告会が開催される予定です。自分たちが住む地域に特化した第三者による客観的分析はそう滅多にありません。これを機会に現地報告会へ参加し、我が三秋について考えてみては如何でしょうか。

平成30年8月18日、19日の2日間、第11回わくわく体験会キャンプを行いました。初日は、竹馬作り体験、クラフトなどを楽しみました。折井さん、谷本さん、原田さんにもご協力頂き、盛り沢山の内容で実施できました。二日目はお寺の住職による座禅体験やオリエンタリングとしてキャンプ地を周りまわりました。また、ゴルフ場にあるキュウリ畑にて収穫体験をさせていただきました。実際に取れたキュウリを冷やして食べさせてもらいました。キュウリも美味しいし、喜んでいました。なんと、多い子で三本も食べた子もいたほどです。二日間を通して初めての場所でしたが、子どもたちにも喜んでもらえ、また現地の方と密に交流できた最高のキャンプとなりました。実施後のアンケートでも、来年も来ます、この町三秋はいいなと思います、といった言葉が並んでいました。



実際に竹馬に挑戦!



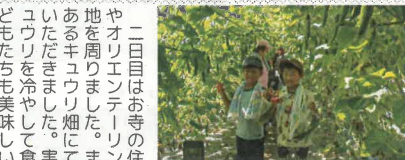
竹馬の作り方について教わる子供たち



キュウリ園場をバックに記念撮影

二日目はお寺の住職による座禅体験やオリエンタリングとしてキャンプ地を周りまわりました。また、ゴルフ場にあるキュウリ畑にて収穫体験をさせていただきました。実際に取れたキュウリを冷やして食べさせてもらいました。キュウリも美味しいし、喜んでいました。なんと、多い子で三本も食べた子もいたほどです。二日間を通して初めての場所でしたが、子どもたちにも喜んでもらえ、また現地の方と密に交流できた最高のキャンプとなりました。実施後のアンケートでも、来年も来ます、この町三秋はいいなと思います、といった言葉が並んでいました。

これからの現地調査を基に、第2弾として10月4日、19時より三秋集会所にて、現地報告会が開催される予定です。自分たちが住む地域に特化した第三者による客観的分析はそう滅多にありません。これを機会に現地報告会へ参加し、我が三秋について考えてみては如何でしょうか。



キュウリ畑山景を眺めたよ!

みました。夜の晩飯はカレー、作ったり、ドリやカレー、肝試しなどもあったので、楽しかったです。



和尙の小部屋  
(文責) 西願寺 玉井 敬信

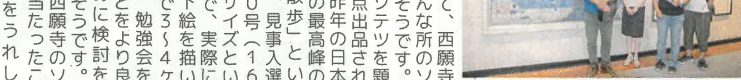
◇わくわく体験キャンプ  
今夏、お盆後の8月18(土)・19(日)にかけて、愛媛県VYS連合協議会の主催のもと「第11回わくわく体験キャンプ」が、わが西願寺を拠点として実施されました。「このキャンプは私のみでなく、当該新聞編集委員や地元自治会、有志の方々等、多くの助力を頂いたこと、参加された8名の子供達も元気に無事成功裡に終了することが出来た。多大な協力を頂いた地域の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます。以前このコラムにおききしましたが、わが西願寺は、地域の「災害拠点の一つ」となっており、そして「アウトドア・キャンプで遊ぶこと」「防災訓練を標榜する私としては、これを具体的に実践する機会として、今回の子供キャンプを誘致することは必然であったように思います。また、キャンプ中に本堂内で「座禅」を体験するなど、寺院の特色を生かしたイベントも取り入れていただきました。主催のVYSさん



日展に入選された油絵「散歩」

みあきの宝物  
(文責) 原田 夏子

8月12日、愛媛県美術館に光風会愛媛絵画展が行われました。なぜ、その絵画展に行ったかというところ、西願寺のソテツを題材にした油絵を描いてくださった三好安奈さんを取材としたので、彼女が西願寺を訪れたのは、学校の校長先生をしていただいた方からソテツの事を聞いたこと、また、このソテツが伊予市の指定文化財であるというのを知ったことで、興味を持たれたからだと思います。以前からソテツの葉っぱの形や木の向きに魅力を感じて、西願寺のソテツ以外の色んな所のソテツを描いてみるつもりです。今回の絵画展にもソテツを題材にした油絵を2点出品予定です。更に、昨年の日本美術展覧会(日本の最高峰の展覧会)には、「散歩」という題名で出品され、見事入選されました。100サイズ(162cm×130cm)サイズという大変大きな油絵で、実際にスケッチをしてみたら4ヶ月を要し、その間、勉強会を開き、構図や色などをより良くものにすることを検討を重ね、完成させることができました。三秋の住人として西願寺のソテツを大切にしたいです。



三好さん(左から2番目)とソテツ2作品

### 9月以降の主な予定

9月	2日	湖風運動会
	22日	敬老会
	30日	ひつじ市 9時より 伊予港埠頭に
10月	4日	集落活性化モデル構築事業現地報告会 19時より 三秋集会所にて
	14日	秋祭り
12月	2日	防災避難訓練
2月	11日	集落活性化モデル構築事業中間報告会・講演会 午後~愛媛大学南加記念ホール(松山市文京町3番)にて



## 私の絶景

山あいには響くつづじのシンフォニー  
なつき 氏

ツツジの群生(4月下旬撮影)  
(撮影)ひろ

皆さんの家に古い写真が眠っていませんか? 昔の風景や祭り等、三秋に関する写真がございましたらご連絡ください。また、その他の投稿も歓迎です。写真の送付先は、〒791-0201 松山市文京町3番 地域新聞みあき編集委員会 宛にお願いします。メールにてご連絡ください。 info.miaki@gmail.com

地域新聞みあきメールアドレスはこちら

編集後記  
いよいよ「集落活性化モデル構築事業」が動き出しました。専門家の先生も来られたりして、三秋が少しずつ活気づいてきています。当新聞としても、それに合わせて、色々な企画を考えていきたいと思っておりますので、ご期待下さい。(ひろ)

### 第5回野菜栽培 大学開催される

(文責) みあき野菜倶楽部



吉岡カボチャ園場視察

去る5月12日、野菜大学が開催されました。カボチャの栽培園場にいき、生育員をチェックしたり、これからすべき作業の確認などをしました。その後、場所を変えて、カボチャの定植後からの栽培状況の報告会を行い、最後に7月から始まる夏秋キユウリの要点をまとめて、非常に面白い勉強になりました。今回の勉強会を活かして各々頑張ります。次回、カボチャ、夏秋キユウリの結果が楽しみです。

### 高速度路拡張工事 説明会

(文責) 原田 浩明



5月19日の説明会

5月19日、8月8日、両日にわたり、松山自動車道付加車線設置事業説明会が三秋集会所にて行われました。この説明会は、昨年の8月から行われており、NEXCO西日本の担当者をはじめ、県市及び工事関係者が出席し、本事業に関する様々な質問がなされました。回答が明かされてきました。回答を重ねる毎に、様々な問題点が浮き彫りになり、今回も前回からの持ち越しを含めた様々な問題点が、参加された住民より厳しく指摘されました。騒音の問題、水の問題、交通の問題、工事用地の問題等々、これら諸問題について、担当者に明確な回答が得られず、次回も持ち越しとなりました。今後、これらの問題点がまた持ち越しにならないよう、これまでに出席した問題を今一度整理し、優先順位をつけ、回答すべき担当者を明確にして、事業者側と住民側双方が共通認識となるようにする必要があります。是非、ご参加ください。

### 初夏の風物詩

(文責) 原田 浩明



提灯を片手にホタル観賞

6月2日、昨年続き、第2回ホタル観賞会を開催しました。今年は、少し趣向を変えて、ホタル観賞スポットに向かう途中に、ホタルにまつわる様々なうちくを書いたプリントを用意。それらをヒントにしたクイズ大会を、観賞後の余興として行いました。今年は、ホタルの数が少なかったように、ホタル観賞としては、少々物足りない印象でしたが、その分、後半のクイズ大会で大変盛り上がり、参加者は昨年1.5倍でした。また、観



〇×クイズに挑戦!



8月8日の説明会

### 三秋の先人たち

(文責) 原田 浩明

三秋原中組にある記念碑(写真)を皆さんご存知でしょうか。これは、明治時代に水田用の水源を発掘し、耕地整理を完成させた稲多愛一郎氏の苦勞と功績をたたえて建立された記念碑です。当時、三秋大池に恵まれながら、地盤の関係で三秋原中地域より上水が回っていませんでした。そこで、愛一郎氏らが中心となって、水源を求めて調査研究に当たり、その結果、鳥谷・宮谷の池からの水によ



記念碑正面

### 安全運転安心ペダル

(文責) 原田 浩明



模擬コースを歩いて確認

5月14日、毎年恒例の自転車安全教室が北山崎小学校にて行われました。今年は、前日の雨の影響で、予定していた運動場がぬかるんでいたので、体育館へと変更になりました。伊予警察署の方の指導の下、交通安全協会及びPTA校外指導部の皆さんのサポートを頂きながら、同校3、4年生が自転車の正しい乗り方を学びました。踏切や交差点に見立てた模擬コースを回りながら、安全確認の方法や想定される危険について、しっかりと学んでいました。



後ろの確認も忘れずに



← 記念碑の裏側

### 我が青春ここにあり

(文責) 原田 浩明

戦後に12年間にわたって開校された北山崎中学校、その跡地に卒業生有志により建てられた記念碑が設置され、桜が見頃を迎え始めた3月24日、その除幕式が北山崎小学校グラウンド裏手にて行われました。三秋地区からは西村貞常さんが出席され、出席者全員で、当時の校歌を合唱しました。



記念碑の前で記念撮影

### 牛の峰地蔵尊の縁日

(文責) 中藤 貞里



参拝者にコーヒーを振舞う世話人

4月24日、本来なら餅まきを楽しむ参拝者の姿が見られず、生憎の雨で参拝者はあまり居ませんでしたが、それでも、お線香とローソクを立て、しっかり拝んだ後に、世話人の方から頂いたコーヒーを飲んで、とても心が和みました。今回は是非、お天気の良い時に参拝したいと思います。



花について説明する坂井さん

### 四季折々の花

(文責) 原田 夏子



庭先の花壇

第3号で紹介しました、坂井さん宅に再び伺いました。今回は花を再び伺ったので、この時期はパンジー、ビオラ、などたくさんのお花が咲いていました。どれも綺麗に整えられていて、とても心が和みました。クリスマスローズは、開きのタイミングを逃してしまいましたが、また来年リベンジしたいと思います。観賞用は坂井さんお手製のピザを頂きました。綺麗な花と美味しいピザで、至福のひと時を過ごすことができました。今回もありがとうございました。

### KITAYAMA 夏フェス

(文責) 原田 浩明

連日猛暑が続く中、恒例の北山崎夏祭りが、8月4日に開催されました。各地区の踊り手が、日頃の練習の成果を披露していました。その中で、賞し優秀な成績を収めました。暑い中、参加、応援してくださった方、ありがとうございました。三秋は少ない人なので、ご紹介いたします。



アタック!(女子レクパレー)

### 北山崎体育大会

(文責) 稲多 早苗

6月8日、17日、北山崎体育大会が開催されました。ゴルフ、卓球、ソフトボールの種目に三秋からも多数の方が参加し



入れ一!!(卓球男子)



踏切は押して渡ろう

